

和歌山県立医科大学附属病院入院用品レンタルサービス業務運営事業者の募集に関する質問事項及び回答

番号	質問事項	回答
1	プレゼンの時間、入室可能人数、機材の持込有無等は決まっているか。	プレゼンテーション30分と考えていますが、提案事業者数によって変わる可能性があります。必要な機材（パソコン、プロジェクター等）は提案事業者で用意していただきます。なお、スクリーンは法人で用意します。
2	プレゼンの時間によって、提出した提案書とプレゼン当日のスライド等の内容構成が多少変更になっても良いか。	提案書に基づきプレゼンテーションしていただくこととなりますので、変更はしないでください。
3	業務人員に対して、院内での連携がとれるPHSを用意いただくことは可能か。その場合、費用負担はレンタルと買取どちらになるか。	2台程度なら無償での貸出が可能です。
4	必要な場合、電話線の回線工事等を行っても良いか。	可能ですが、事前に打合せと所定の用紙による届け出が必要です。
5	電気工事が必要な場合、施工業者は病院指定の業者となるか。その場合事前に工事見積依頼をすることは可能か。	指定業者はありません。なお、事前に打ち合わせと所定の用紙による届け出が必要です。
6	衣類、タオル類の回収場所について、具体的な回収スペースの場所、広さについて教えて欲しい。	回収場所は、洗面室もしくは脱衣所で、縦40cm×横40cmのスペースを想定していますが、事業者決定後の協議により決定します。
7	「各病室を訪問し回収」とあるが、この直接回収とは使用済みのものと余った在庫分の両方を指しているのか。使用済みのものを回収する場合、衛生管理面の観点から回収されるまでベッド横に置かれたままの状態になることは問題無いか。	使用済みのものと余った在庫分の両方を指しています。使用済みのものは、患者さん当人のベッド横でビニール袋等に入れた状態であれば問題ありませんが、運用方法についてはご提案いただき、事業者決定後の協議により決定することとします。
8	入室不可の病室（感染や面会謝絶）についても運営事業者にて供給・回収を行うのか。	入室不可の病室については、看護師等病院スタッフで供給・回収を行うこととなりますが、運用方法についてはご提案いただき、事業者決定後の協議により決定することとします。
9	病棟における保管庫の一部の具体的なスペースの場所・広さについて教えて欲しい。	病棟における保管庫の場所は、病棟内のリネン庫等の一角になります。広さは病棟により異なりますが、最低で幅62.5cm×奥108cm×高さ41cmです。
10	契約前に売店と運営協議を行い、調整とあるが、具体的にどういった内容の協議が必要か。懸念事項があれば教えて欲しい。	売店に事業内容を説明の上、当該事業を開始することを説明してください。 懸念事項としましては、同じ商品を取り扱う場合は、調整が必要となる場合が予想されます。
11	一日の入退院数と平均在院日数を教えて欲しい。	平成30年度実績 1日の入院患者数：654.1人 平均在院日数：13.7日
12	業務運用上複数の人員を雇用する必要があると思いますが、人員に対してのロッカーや休憩スペースはあるか。	ロッカーや休憩スペースは用意していません。衛生上問題無ければ業務実施場所において設置していただいても構いません。

13	<p>使用物品の回収について、全ての物品とは、寝巻類・タオル類・日用品の認識で間違いはないか。</p> <p>上記に伴い回収ボックスの設置とは寝巻類・タオル類・日用品すべてのボックスを設置する必要があるか。</p>	<p>使用物品の回収について、消耗品（使い捨ての物品）については回収する必要はありませんが、その他の寝巻類・タオル類・日用品については回収する必要があります。</p> <p>全てのボックスを設置する必要はありません。</p>
14	<p>口座振込等とありますが、請求書送付や口座引落等の提案は可能か。</p>	<p>利用者の支払については、請求書送付や口座引落でも可能です。</p>
15	<p>入院用品レンタルサービスに係るゴミは料金を支払えば捨てさせていただけなのか。</p>	<p>事業者にて別途契約の上、対応してください。</p>